

EV・PHEV 用普通充電シリーズ

コンセントスペースタイプ EVP-1

管理者および施工業者各位

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 施工前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
 また、施工後は施主様に商品説明を行ってください。なお、保守・点検の際も活用しますので
 施工説明書・取扱説明書は所定欄に施工業者名を記入の上、まとめて施主様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	P.1	■仕様	P.9
■施工上のご注意	P.2	お問合わせ先	P.12
■各部の名称	P.4		
■付属品	P.4		
■施工前確認事項	P.5		
■施工手順	P.6		

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示します。
警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	取扱いを誤った場合に、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

•お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。











してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

 危険	
	破損したコンセントは使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	感電防止のため、施工作业に入る前に必ず給電元ブレーカをOFFにして、コンセントに電圧がないことを確認してください。また作業が完了するまで絶対に給電しないでください。

 警告	
 分解禁止	分解・改造は絶対に行わないでください。 感電・火災の原因となります。
	可燃性ガス・腐食性ガス・じんあい・引火物の近くに設置しないでください。感電・火災・故障の原因となります。
	コンセントを濡らすことがないように作業してください。 火災のおそれがあります。
	ボデーの下方は水抜きになりますので、防水処理を行わないでください。
	設置面との間に、異物を挟まないようにしてください。
	本製品はEV・PHEV充電用接地屋外コンセント WK4322,WK4311 パナソニック株式会社製対応となっております。 施工方法の詳細は、パナソニック株式会社のWebサイト (http://panasonic.co.jp) をご参照ください。
	車両が通るところに設置する場合は、必ず防護柵や車止めなどを設置して、車両と衝突しないようにしてください。
	運搬・設置の際は、周囲の安全を十分確認してください。 落下・転倒によるけがの原因となります。
	工事作業中は、手袋などの保護具を着用してください。 けがをする原因となります。

⚠ 注意

国外では使用しないでください。日本国内専用です。

使用環境温度範囲は-10℃から+40℃(氷結なきこと)です。この温度範囲を超えるような場所には設置しないでください。(コンセントは含まない)

強い衝撃を与えたりしないでください。感電・火災・故障の原因となります。

上に乗ったり、もたれたりしないでください。破損し、事故につながるおそれがあります。

階段、非常口などの付近で避難の支障となる場所に設置しないでください。

貼付してある銘板シール(製造年月、製造番号などの記載シール)をはがしたり、汚したりしないでください。

有機溶剤、切削油、薬品などのかかる場所または充滿した場所では使用しないでください。また、本製品外装部品の耐薬品性は下表を参考にしてください。

薬品など	性能	薬品など	性能	薬品など	性能
弱酸	○	アルコール	×	シンナー	×
強酸	×	ベンジン	×	四塩化炭素	×
弱アルカリ	○	ガソリン	×	油	×
強アルカリ	×	灯油	×	有機溶剤	×

○：実用に耐える
×：使用に適さない
(ヒビ、割れの発生する可能性有り)

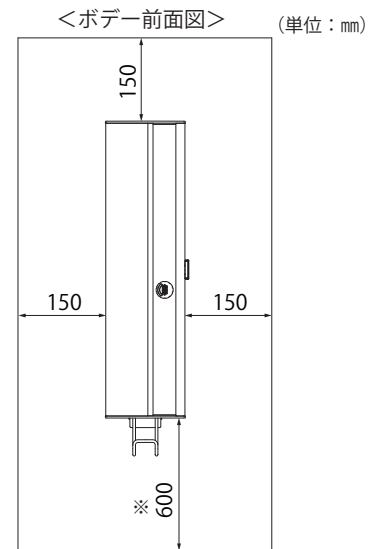
設置場所の環境条件により差が生じる場合がありますので、必ず使用目的に沿った実用試験にて性能を確認してから設置してください。故障の原因となる可能性があります。

高精度な電子機器の近くに設置しないでください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:補聴器、その他医療用電気機器、火災報知器)

植込み型心臓ペースメーカ及び植込み型除細動器(ICD)をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与えるおそれがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。

十分な強度のある平らな壁面に設置・固定してください。強度が不十分な場合、製品が落下するおそれがあります。また製品は水平に取付けてください。

安全性、操作性、保守・点検のために製品の周囲に下図のスペースを空けて設置してください。



※600 mm以下になるとケーブルの収納性が悪くなります。

充電コネクタが車両に無理なく接続できる場所に、設置してください。

雨や直射日光が当たりにくい場所で風通しがよく、また著しい騒音や振動のない場所に設置してください。

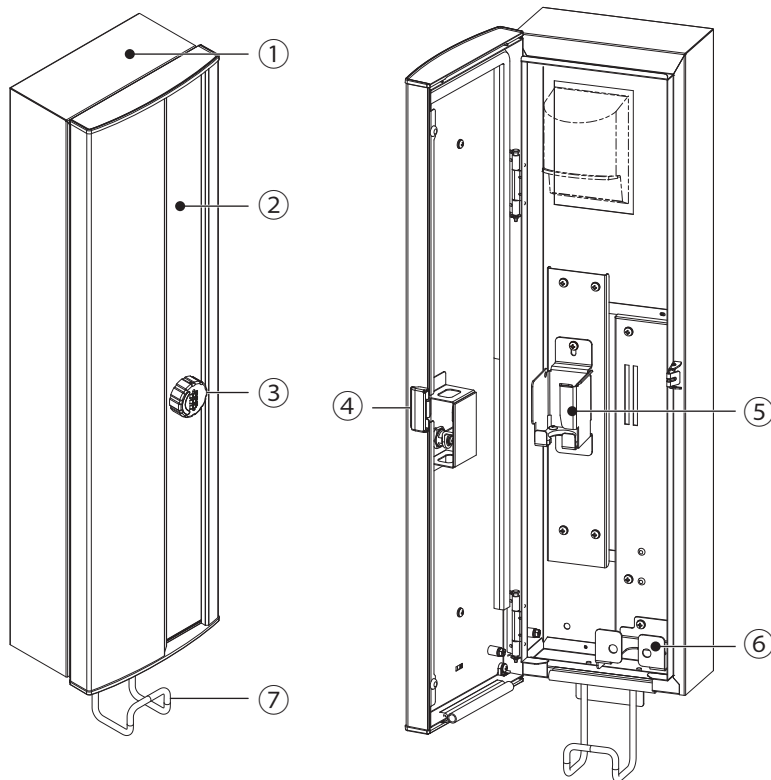
植栽などの土がかからないようにしてください。

ぶつかったり、つまずいたり、通行などの妨げにならないよう周囲の状況に十分配慮して設置してください。

部品の取付けには寸法の合った工具を使用し、適正締付トルクを守ってください。




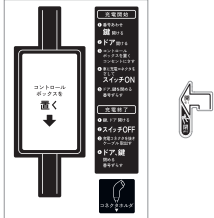
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
ケーブルフック取付ねじ	1.76 ~ 2.94
コネクタ収納部取付ねじ	1.47 ~ 2.45

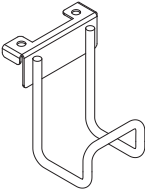
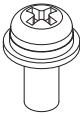
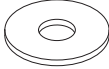
■各部の名称



部品名	
①	ボデー
②	ドア
③	ダイヤル錠
④	ラッチ
⑤	充電コネクタホルダー
⑥	コントロールボックスホルダー
⑦	ケーブルフック

■付属品

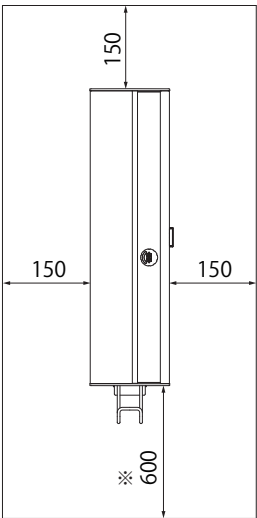
施工後に、施主様にお渡しください(付属品4点)				
部品名	施工説明書 (本紙) 	取扱説明書 	L型レンチ 	付属品ラベル 
数量	1部	1部	1個	各1枚

部品名	ケーブルフック 	取付ねじ M5×12SUS 	大形丸座金 5SUS 
数量	1個	2個	4個

※コンセントは付属していません。

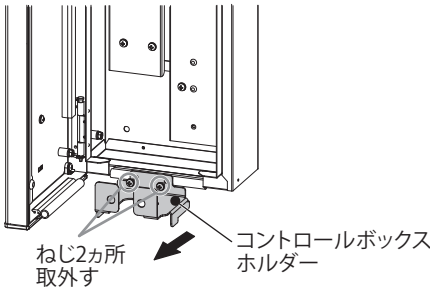
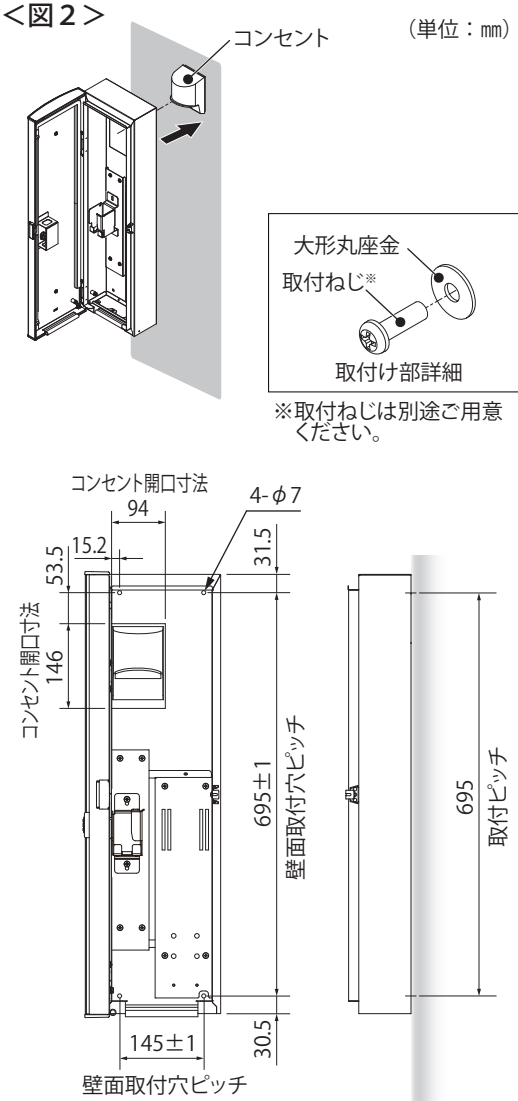
■施工前確認事項

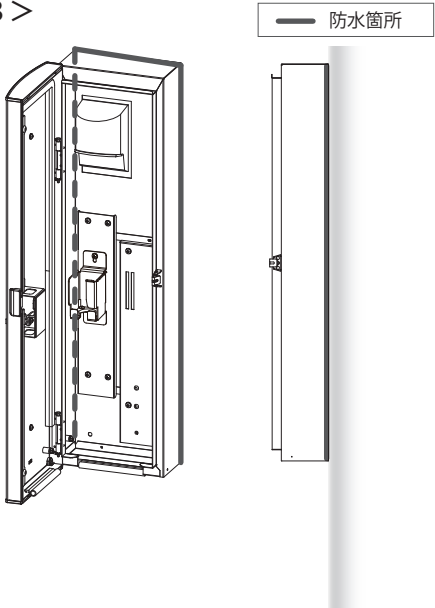
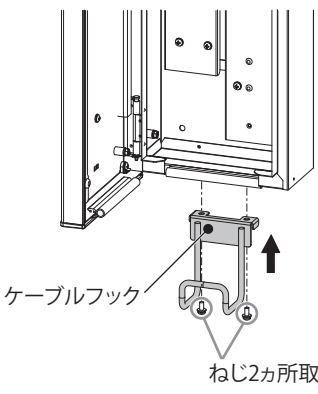
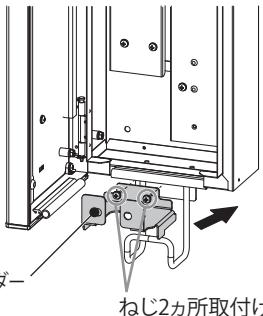
施工前に下記内容をご確認ください。

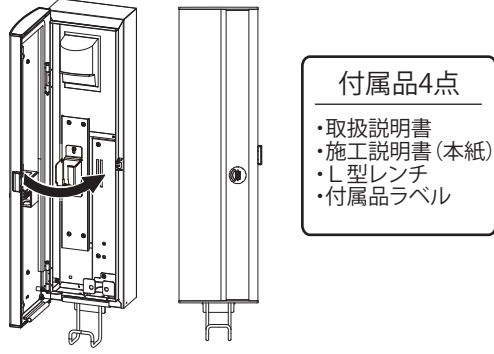
手順	作業	説明	注意事項
1	設置スペースの確認	<p>配置および保守・点検時に作業が行えるよう下図のスペースを確保してください。 各部の寸法は「■仕様」(P.9)を参照してください。</p> <p>(単位：mm)</p>  <p>The diagram shows a vertical rectangular unit. The top height is labeled as 150. The width is split into two 150 segments by a central vertical line. Below the unit, a dimension line indicates a clearance of 600, marked with an asterisk (*). The unit has a small protrusion on the right side and a base with a small notch.</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">⚠ 注意</p> <p>安全性、操作性、保守・点検のために周囲に左図のスペースを空けて設置してください。</p> </div> <p>※600 mm以下になるとケーブルの収納性が悪くなります。</p>
2	コンセントの電源回路の確認	EV 専用の電源回路を設置し、必ず給電元に高速高感度形の漏電ブレーカが使用されていることを確認してください。	
3	コンセントの設置確認	コンセントと壁の間に配線スペーサなどのかさ上げ部材がないことを確認してください。	配線スペーサなどのかさ上げ部材があるとドアが閉まらなくなります。

■施工手順

施工手順を説明します。

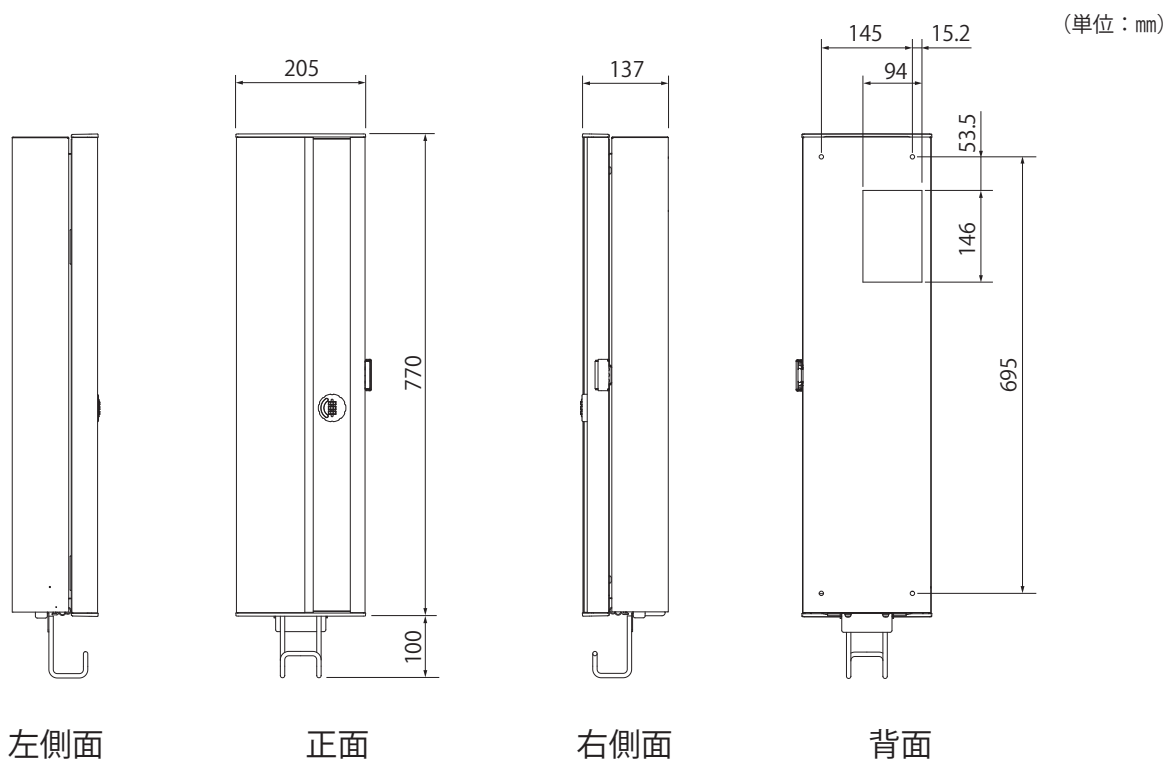
手順	作業	説明	注意事項
1	電源OFFの確認 (給電元)	給電元ブレーカが OFF になっていること、コンセントに電圧がないことを確認してください。	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">⚠危険</div> <p>感電防止のため、施工作业に入る前に必ず給電元ブレーカを OFF にして、コンセントに電圧がないことを確認してください。また作業が完了するまで絶対に給電しないでください。</p>
2	コントロールボックスホルダーの取外し	コントロールボックスホルダーを取外してください。 <図1> 	
3	壁面への取付け	下記の寸法を参考に壁面のコンセントに合わせてボデーを取付けてください。付属の大形丸座金と壁面を考慮した適切なねじで取付けてください。 (取付ねじ推奨サイズ：ねじ径 5、長さ 40 mm) <図2>  <p>※取付ねじは別途ご用意ください。</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">⚠警告</div> <p>設置面との間に、異物を挟まないようにしてください。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">⚠注意</div> <p>十分な強度のある平らな壁面に設置、固定してください。強度が不十分な場合、製品が落下するおそれがあります。また本製品は水平に取付けてください。</p>

手順	作業	説明	注意事項				
4	壁面との防水処理	<p>背面に水が浸入しないようにボデーと壁面との間を、変成シリコンシールなどを使用して適切な防水処理を行ってください。</p> <p><図3></p>  <p>— 防水箇所</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">⚠ 警告</p> <p>ボデーの下方は水抜きになりますので、防水処理を行わないでください。</p> </div>				
5	ケーブルフックの取付け	<p>底面に付属の取付ねじ (M5 × 12 SUS) にて、ケーブルフックを取付けてください。</p> <p><図4></p>  <p>ケーブルフック</p> <p>ねじ2カ所取付ける</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">⚠ 注意</p> <p>部品の取付けには寸法の合った工具を使用し、適正締付トルクを守ってください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">ねじの呼び</th> <th style="text-align: center;">適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブルフック取付ねじ</td> <td style="text-align: center;">1.76～2.94</td> </tr> </tbody> </table> </div>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	ケーブルフック取付ねじ	1.76～2.94
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
ケーブルフック取付ねじ	1.76～2.94						
6	コントロールボックスホルダーの取付け	<p>手順 2「コントロールボックスホルダーの取外し」(P.6) の逆の手順で取付けてください。</p> <p><図5></p>  <p>コントロールボックスホルダー</p> <p>ねじ2カ所取付ける</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">⚠ 注意</p> <p>部品の取付けには寸法の合った工具を使用し、適正締付トルクを守ってください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">ねじの呼び</th> <th style="text-align: center;">適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コネクタ収納部取付ねじ</td> <td style="text-align: center;">1.47～2.45</td> </tr> </tbody> </table> </div>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	コネクタ収納部取付ねじ	1.47～2.45
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
コネクタ収納部取付ねじ	1.47～2.45						

手順	作業	説明	注意事項
7	電源の投入	<p>・安全状態を確認した上で、給電元ブレーカを ON にしてください。</p> <p>・ドアを閉め作業は終了です。 下記付属品を施主様へお渡しください。</p> <p><図6></p>  <div data-bbox="775 566 970 745" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>付属品4点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱説明書 ・施工説明書(本紙) ・L型レンチ ・付属品ラベル </div>	

■仕様

項目		仕様
外形寸法 (W×H×D)		205mm×770mm×137mm
製品質量		約7kg
環境	保護性能	IP44相当(ケーブル入線部は除く)
	設置環境	屋内および屋外
	温度	-10℃~+40℃(氷結なきこと)(コンセントは含まない)



MEMO

MEMO

施工業者名			
TEL	施工年月日	年	月 日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2017 年 2 月現在のものです。

B200230927